別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	（法人にあっては名称） 総社広域環境施設組合	住所	（法人にあっては主たる事業所の所在地） 〒 719-1192 総社市中央一丁目１番１号
本票作成	部署名：吉備路クリーンセンター		
主たる業種	分類コード 98	業種名：地方公務	
事業の概要	一般廃棄物処理施設　焼却施設90(t/日) ×2(炉) 粗大ごみ処理施設36(t/5h)　資源ごみ処理施設　し尿処理施設90(kl/日)		

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	吉備路クリーンセンター	倉敷市真備町箭田４８１
	②	アクアセンター吉備路	総社市窪木１１０１－１
	③	交流館	倉敷市真備町箭田４８３

特定事業者の該当要件	
	☐ ①燃料等原油換算1,500kℓ以上　☐ ②ﾊﾞｽ・ﾄﾗｯｸ100台、ﾀｸｼｰ250台以上　☑ ③CO_2換算3,000t以上
	（●工場等の数　3　所　●車両台数（②該当の場合）　台）

計画期間	令和　6　年度　～　令和　9　年度　（　4　箇年度）								
削減目標	いずれかを選択	☑ 総排出量基準	目標削減率	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		☐ 原単位基準	△ 2.2　%						○

温室効果ガス排出量	基準年度（令和　5　年度）	目標年度（令和　9　年度）
	20,846　t CO_2	21,297　t CO_2

基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	基準年度（令和　5　年度）の排出量
	①	吉備路クリーンセンター	20,315　t CO_2
	②	アクアセンター吉備路	505　t CO_2
	③	交流館	26　t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2

※　「計画期間」欄には，５箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

（原単位基準の削減目標を選択した場合に記入）	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO_2 /　（　　）	CO_2 /　（　　）

（該当事業者のみ記入）

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値（令和　5　年度）	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー起源二酸化炭素排出量についてR4年度，R5年度は吉備路クリーンセンター基幹的設備改良工事の影響（主要設備の長期間停止等）があり一時的に電気使用量等が減少しているため，目標設定にあたってはR3年度実績値を基準として基幹的設備改良工事の省エネ試算値を目標値として設定している。非エネルギー起源二酸化炭素排出量については基準年度と同等のごみ組成割合で目標設定している。

このため基準年度であるR5年度との比較では△2.2%となるが工事前のR3年度との比較では▲9.6%の削減率として目標設定している。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理標準を基にエネルギー管理を行っている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
吉路クリーンセンター アクアセンター吉備路	管理棟及び工場棟の照明電力の削減 省電力機器の導入（高効率機器の導入）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
吉路クリーンセンター	省電力機器の導入（高効率機器の導入）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・冷暖房設備の使用電力量低減のため，クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいます。 ・吉備路クリーンセンターにおいて基幹的設備改良工事を施工（R3～R5）。